



## 【造船技術探究フィールドワークⅡ】

### 《目的》

船用プロペラの製造工程の見学を通して、船舶についての興味・関心を深めるとともに、船舶の構造や建造に関する知識の深化を図る。

### 《実施内容》

ナカシマプロペラ株式会社でのフィールドワーク

### 《取組》

- 日時 平成30年1月18日(木)
- 場所 ナカシマプロペラ株式会社  
玉島工場(岡山県倉敷市)
- 対象 機械造船科2年生 40名
- 内容 ・ビデオやプレゼン等による会社説明  
・プロペラの製造工程の見学  
・質疑応答



### 《生徒の感想・学んだこと》

- ・自分よりも大きなプロペラを実際に見たことが印象に残りました。
- ・熟練した技術が大切な職場であるということが分かりました。
- ・プロペラの製造技術については、一切知らなかったもので、今回の見学を通して新しい技術をたくさん得ることができました。
- ・鋳造で製造していることに驚き、人の手と最新の機械の融合で、世界トップレベルの製品をつくっていることが、すごいと思いました。
- ・最後は機械ではなく手でプロペラを仕上げることに驚きました。

### 《企業の方のコメント》

- ・多くの学校を受け入れているが、特に礼儀正しくマナーも身に付けており、見学する態度を見て感心した。また、生徒の様子は明るく爽やかで、工場としてもとてもよい印象であった。
- ・積極的に質問するなど、興味を持って一所懸命取り組んでおり、もっと踏み込んだ内容にしてもよかったのではないかと感じている。



### 《SPH推進アドバイザー岡田さんのコメント》

- ・巨大な10mプロペラを製作するなど、長年プロペラを造り続けている。生徒は日本の技術の素晴らしさを体感することができたと思う。
- ・プロペラに特化して世界最大生産量を武器に発信できる企業が瀬戸内にあり、今治の造船を支えていることを理解できたと思う。

